

ハロウィン会 10月30日(月)



日本ではあまり体験することのないハロウィンを全校で楽しみました。ハロウィン会では、児童生徒会の集会放送委員会を中心に、楽しいレクリエーションはもちろん、由来の説明の紙芝居でハロウィンが行われている意味を知ることができました。現地の人たちが大切にしている文化に触れ、それを同じように大切に思える子どもたちになってほしいと感じます。



○ゲームがとても楽しかった。次は僕が1・2年生にゲームを作りたいです。みんなの衣装がとても似合っていました。(小2)

○ゲームは残念ながら2位でしたが、みんなと協力し楽しく終わることができました。由来ではハロウィンのことをもっと知ることができました。これからも楽しみたいです。(小4)

○委員会での飾りつけはいつもより協力してできたなと思います。由来では、写真やポスターを使って上手にわかりやすく説明してくれました。ゲームの説明は2人だけだったのに、みんなが楽しく安全に遊べました。2人になりたいです。「かぼちゃ割りゲーム」や「仮装くじ引き」は発想がいいなと思いました。仮装くじ引きではパンダさんも入っていて面白かったです。また来年もやってほしいです。(小5)

○ハロウィンの由来を初めて知って納得しました。ボゴタ日本人学校ならではのパーティーがとても楽しかったです。学校でこのような行事をしたのが初めてで、日本ではできない体験がとても良い事だなと思いました。来年も楽しみです。(小5)

○由来の紙芝居はパワーポイントにしようか悩んだけど、3年生でもできるように紙にしました。工夫したかいがあって、みんな練習も集中してくれて、本番は大成功でした。(小6)